

令和7年度 沖縄県薬剤師会
アンチ・ドーピング講習会
令和8年1月28日（水）

沖縄県における アンチ・ドーピング活動

～競技者・指導者等への支援の実際～

沖縄県薬剤師会 薬事情報委員会
ドーピング防止ホットライン担当
吉田 典子

薬剤師会アンチ・ドーピング活動のあゆみ

2003年 国内初の国体ドーピング検査開始（静岡県薬剤師会が支援）

2004年 日本薬剤師会「アンチ・ドーピング特別委員会」を設置

沖縄県薬剤師会アンチ・ドーピング防止活動

2006

ドーピング防止ホットライン設置

2010

当県初のスポーツファーマシストが誕生

・スポーツファーマシスト育成事業を開始
（務講習会の継続実施）
・スポーツファーマシスト委員会発足

2012

第67回国民体育大会（岐阜県）へ帯同

初

2014

公益財団法人 沖縄県体育協会
スポーツ医・科学委員会に正式加入

2015

組織再編により「薬事情報センター運営
委員会」の小委員会へ

2019

南部九州総体（沖縄）にて啓発活動を実施

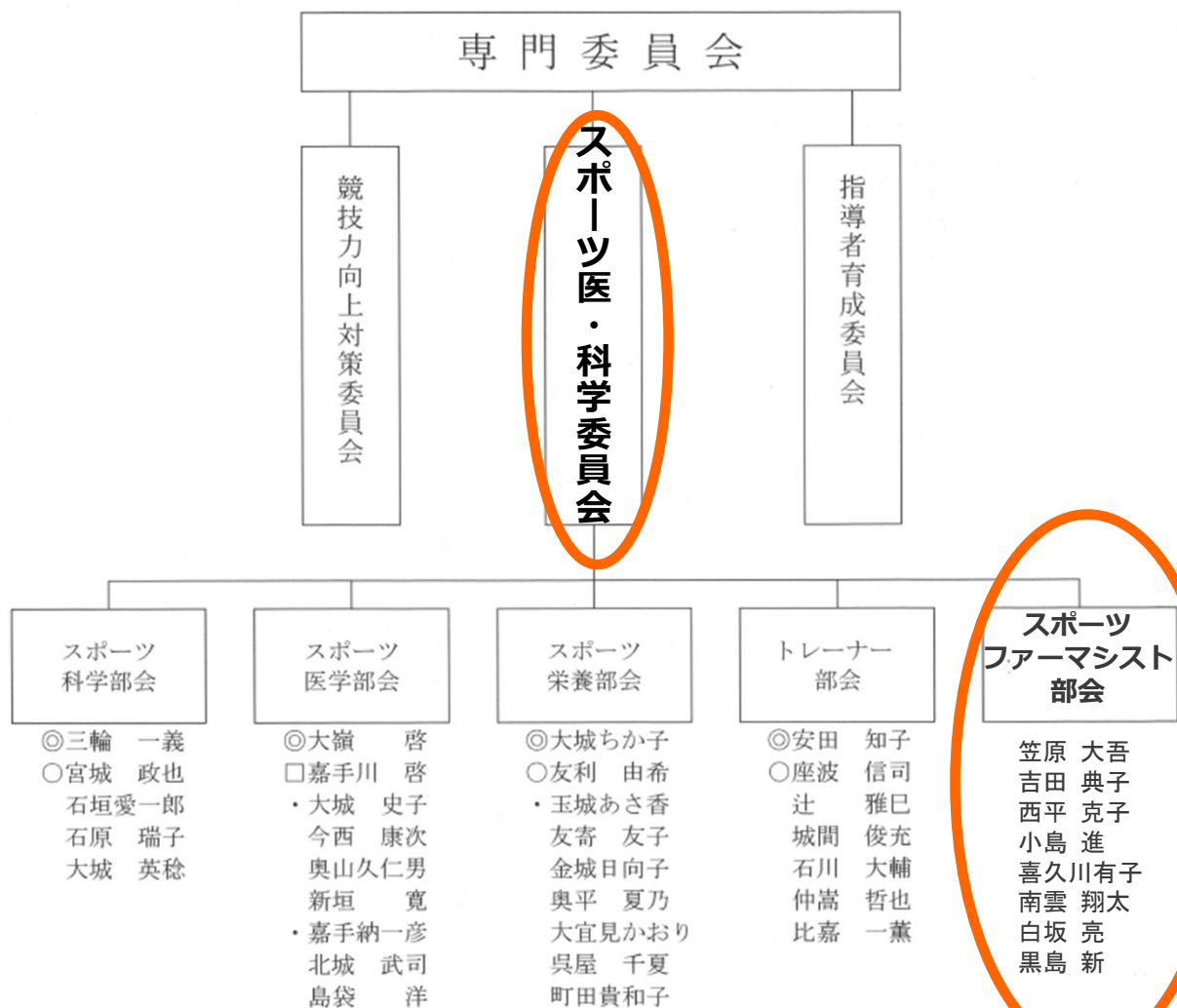
2025

第79回国民スポーツ大会（滋賀県）に参加

現在 8名で活動中



沖縄県スポーツ協会との連携と薬剤師の役割



2014年に
「スポーツファーマシスト
部会」を設置

近年の主な活動実績

実施時期	講習会名
2024年12月	令和6年度日本スポーツ協会コーチ養成講習会（軟式野球）
2025年6-8月（3回）	国民スポーツ大会関係団体監督会議向け講習会
2025年8月（3回）	県バスケットボール協会AD講習会：対面・WEB（成年女子男子、少年女子男子）
2025年8月	沖縄県歯科医師会 アンチ・ドーピング講習会
2025年9月	令和7年度日本スポーツ協会コーチ養成講習会（ソフトテニス）
2026年1月	県ゴルフ協会ナショナルチーム代表選手AD研修会
2026年1月	県ボウリング連盟アンチ・ドーピング研修会



2025年8月：監督会議



2025年8月：歯科医師会



2026年1月：ゴルフ協会・ボウリング連盟



スポーツ医・科学サポートプログラムの概要

(沖縄県スポーツ協会)

目的：スポーツ科学、スポーツトレーナー、スポーツ栄養、アンチ・ドーピングの面を、単独または複合的に組み合わせたプログラムを構築し、提供することにより本県スポーツの振興及び競技水準の向上に寄与する。



プログラム内容

1. トレーナー部会
(フィジカルコンディショニングチェック&サポート)
2. 科学部会
(メンタルトレーニング実践指導)
3. 栄養部会
(スポーツ栄養サポート)
4. ファーマシスト部会
(アスリートが使用する医薬品等のトータルサポート)

沖縄県薬剤師会「ドーピング防止ホットライン」

【質問】（薬事情報センター）



【共有】（委員へ一斉メール）



【合意】（SP2名以上で確認）



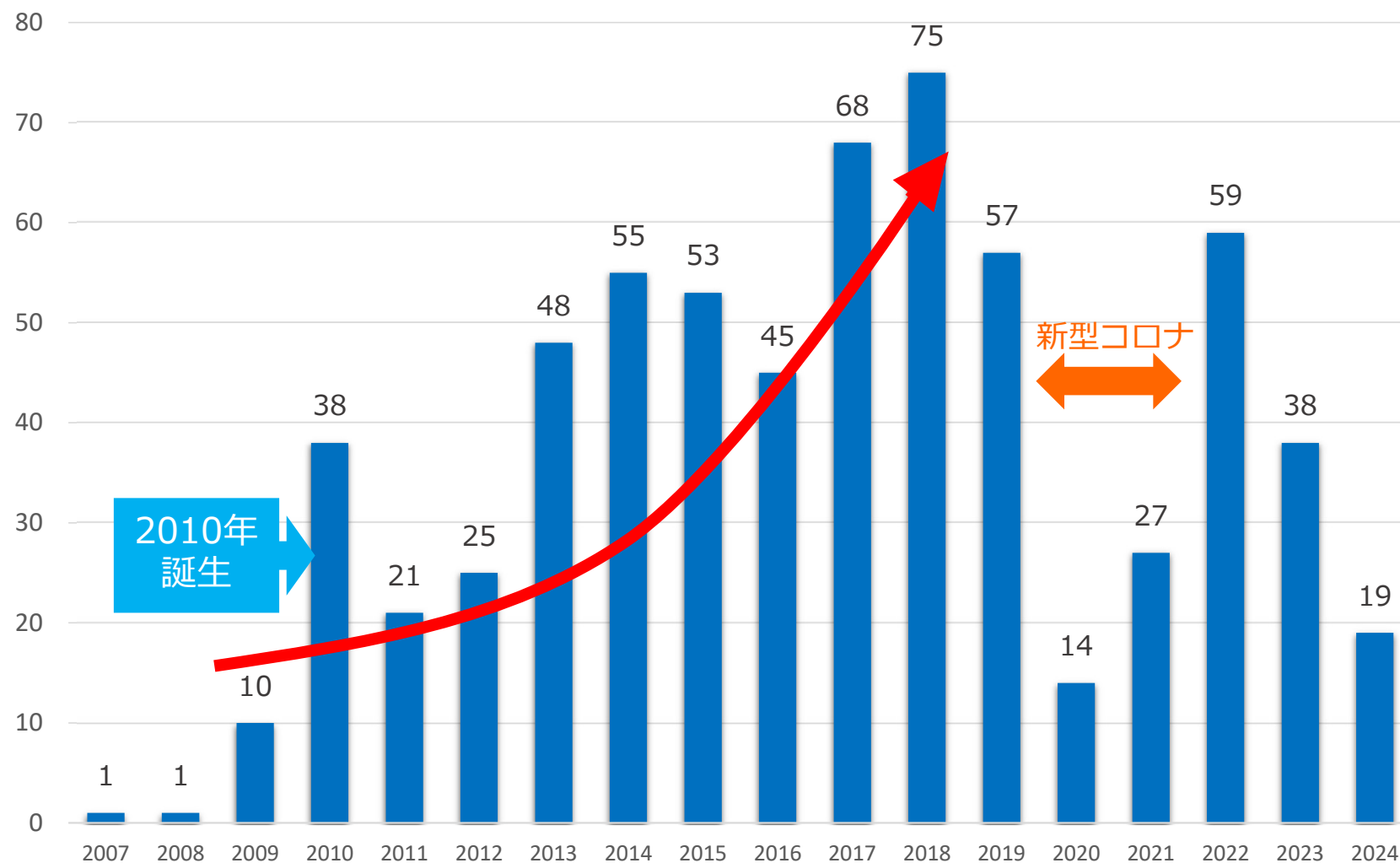
【回答】（正確な情報を返信）



102名

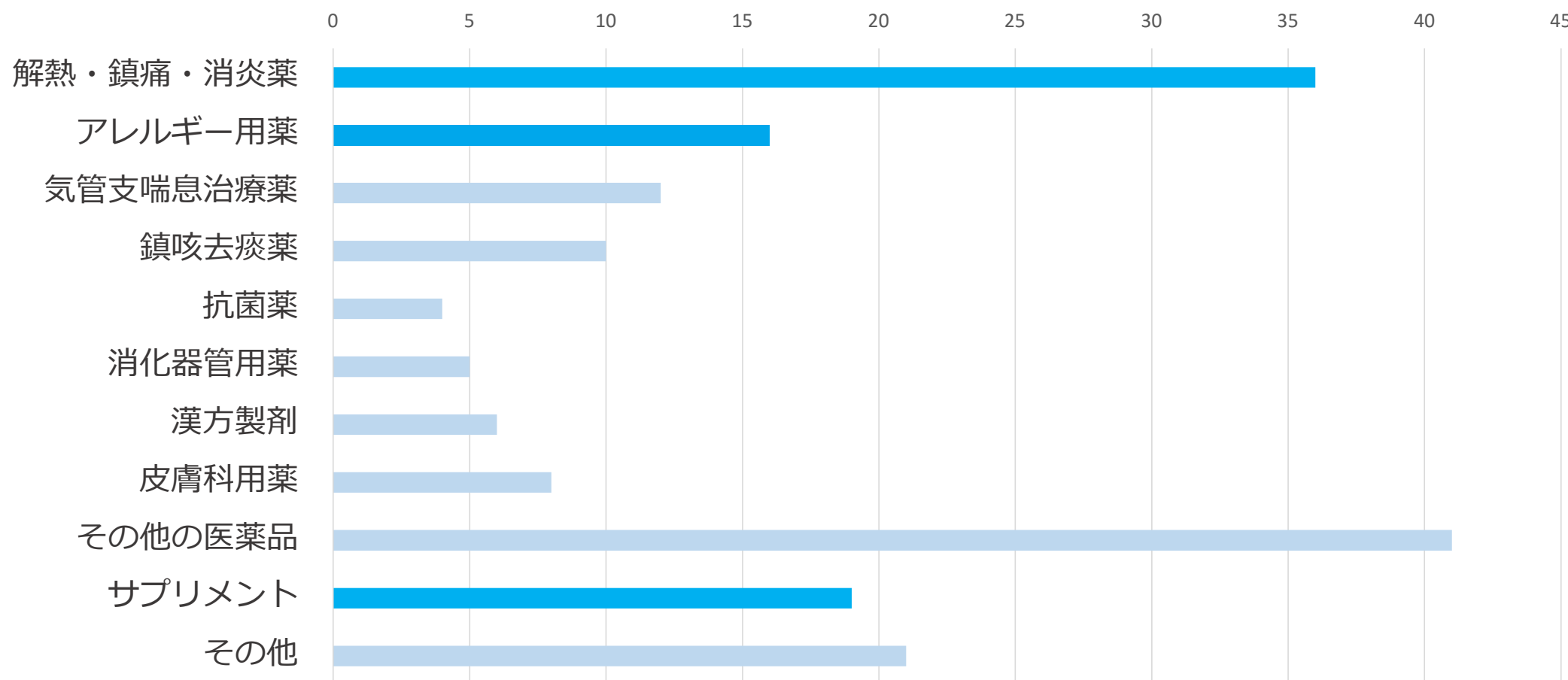
（会員65名）2025年現在

「ドーピング防止ホットライン」相談件数の推移



「ドーピング防止ホットライン」相談内容の内訳

(2020.4.-2025.3)



県薬ホームページ「アンチ・ドーピング関連」



一般社団法人
沖縄県薬剤師会
Okinawa Pharmaceutical Association

トップページ

薬剤師会について

県民の皆様へ

薬剤師の皆様へ

お問い合わせ

会員ページ

トップ > 県民の皆様へ > アンチドーピング関連

ドーピングに関する質問について

沖縄県薬剤師会ドーピング防止ホットラインではドーピングに関する質問を受付けております。

日本アンチドーピング機構認定スポーツファーマシストは、最新のドーピング防止規則に関する正確な情報・知識を持ち、競技者を含めたスポーツ関係者などに対し、薬の正しい使い方の指導、薬に関する健康教育などの普及・啓発を行い、スポーツにおけるドーピングを防止することを主な活動としています。

ドーピングに関する質問は、
下記のお問い合わせフォームまたは問い合わせ用紙(PDF)をご使用ください。

TEL

098-963-8935

FAX

098-963-8937

平日：9時～12時 13時～17時

お問い合わせ



問い合わせ用紙(PDF)



沖縄県薬剤師会
ドーピング防止ホットライン

<https://www.okiyaku.or.jp/kenmin/anti-doping>

国民スポーツ大会本大会開催地（予定）

開催年	回	開催県
2026（R8）	80	青森県
2027（R9）	81	宮崎県
2028（R10）	82	長野県
2029（R11）	83	群馬県
2030（R12）	84	島根県
2031（R13）	85	奈良県
2032（R14）	86	山梨県
2033（R15）	87	鳥取県
2034（R16）	88	沖縄県

出典：公益財団法人日本スポーツ協会（JSPO）ホームページより作成